

Nord Sound Manager

Nord Sound Manager は、Nord 製品のメモリー領域を管理するためのアプリケーションです。ピアノ、サンプル、プログラム、パフォーマンス、プリセット、およびソングを機器にダウンロードしたり、これらのアイテム—以下、まとめて「サウンド」と呼ぶことがあります—を機器のメモリー領域からコンピューターのストレージにアップロードしたりするためにも使います。Nord Sound Manager は、サウンドを楽器にダウンロードするためのさまざまな方法と、機器のコンテンツ全体をバックアップしたりリストアしたりするための機能を提供します。

動作環境

Nord Sound Manager は、Windows 7～11 および High Sierra 10.13 以降の macOS と互換性があります。

☞ (訳注) この日本語版ユーザーマニュアルのほとんどの内容は "Nord Sound Manager English User Manual v7.3x Edition A.pdf" に基づいていますが、動作環境については Nord Stage 4 v1.2x ユーザーマニュアル (2024 年 2 月) に合わせた記載としています。

インストール

Windows 用 Clavia USB ドライバー

❗ Mac をお使いの場合、このセクションはスキップしてください。

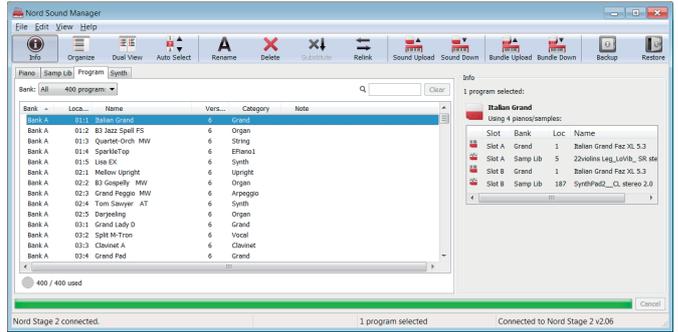
USB ドライバーは通常、Nord Sound Manager と同時にインストールされます。ドライバーを手動でインストールする必要がある場合は、インストーラーを nordkeyboards.com からダウンロードし、次の手順に従います。

- 1 ダウンロードした "Clavia USB Driver v3.xx.x Setup.zip" を解凍し、インストーラーを開きます。
- 2 インストーラーの指示に従います。
- 3 ドライバーをインストールした後、お使いの機器とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- 4 ドライバーが有効になり、Windows のバージョンや設定によっては通知領域または通知センターにその旨を知らせるインジケーターやバルーンが表示されます。

Nord Sound Manager アプリケーション

- 1 **Windows をお使いの場合:** ダウンロードした "Nord Sound Manager v7.xx.zip" を展開し、インストーラーを起動します。指示に従いインストールを完了すると、[スタート] メニューから Nord Sound Manager を起動できるようになります。
 - 2 **Mac をお使いの場合:** ダウンロードした "Nord Sound Manager v7.xx.dmg" を開きます。Finder 画面上の Nord Sound Manager アプリケーションのアイコンを「アプリケーション」フォルダーへドラッグすると、「アプリケーション」フォルダーから Nord Sound Manager を起動できるようになります。
- ⚠ 上記のインストーラーやアプリケーションは nordkeyboards.com からダウンロードできません。定期的にサイトを確認し、最新の Nord Sound Manager を入手、使用することをおすすめします。

概要



Nord 製品が扱う各種のサウンドデータ、すなわち Nord Piano Library のピアノサウンド、Nord Sample Library のサンプルサウンド、プログラム、パフォーマンス、オルガンプリセット、ピアノプリセット、シンセプリセットは、それぞれ個別のパーティションに格納されています。これらの領域は、Nord Sound Manager では順に「Piano」、「Sample Lib」、「Program」、「Performance」、「Organ Preset」、「Piano Preset」、「Sample Preset」ラベルが付されたタブとして表示されます。

お使いの機器によっては、表示されるタブが一部に限られることもあります。たとえば、Nord Wave 2 や Nord C2D では Nord Piano Library に対応していないため、「Piano」タブは表示されません。

❗ v7.x 以降の Nord Sound Manager には、特定のモデルのみを対象にした機能が含まれています。ツールバーアイコンやメニューアイテムがグレイ表示されている場合、その機能が現在接続している機器に備っていないことを示します。

⚠ Nord Sound Manager 上のあらゆる操作は、コンピューターに接続された機器へただちに反映されます。意図しないデータの消失を避けるため、特に Delete 機能や Substitute 機能を実行する際には十分ご注意ください。

ツールバー



ウィンドウ上部のツールバーには、サウンドの管理において最も頻繁に使われる機能群が並んでいます。アイコンをクリックすると多くの場合、確認やさらなる指示を促すダイアログが表示されます。

タブ



操作するパーティションを選ぶには、サウンドの種別ごとに対応するタブをクリックします。たとえば、「Piano」タブと「Samp Lib」タブはそれぞれ Nord Piano Library と Nord Sample Library の、「Program」タブはプログラムの管理へのアクセスを提供します。

🔗 Windows では、**Ctrl+Tab** で次のタブ、**Ctrl+Shift+Tab** で前のタブに遷移できます。

❗ サウンドのリストは、メモリー上のロケーション (Location)、名前 (Name)、バージョン (Version)、カテゴリ (Category)、バージョン (Version)、サイズ (Size) 等を基準に並べ替えることができます。並べ替えるには、リストビューコントロールのヘッダー行をクリックします。

パーティションメモリーインジケーター



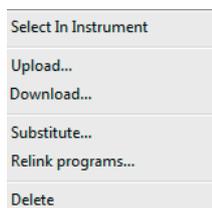
ウィンドウ下部には、操作中のパーティションにおける使用済み領域と空き領域の割合を示す円グラフが表示されます。

コンテキストメニューと各機能

リストアイテムの上でマウスの副ボタンをクリック (Mac では control キーを押しながらクリック) すると、操作中のサウンドの種別に応じたコンテキストメニューが表示されます。

Select In Instrument

接続された機器が、マネージャー上で選択したサウンドをロードします。この機能は、リストアイテムをダブルクリックすることでも実行できます。



Upload

選択したサウンドを、接続された機器からコンピューターのストレージにアップロードします。

Upload To Bundle

選択したプログラムまたはパフォーマンスを、そのサウンドで使用されている Nord Piano Library や Nord Sample Library のデータとともにまとめた「バンドル」として、接続された機器からコンピューターのストレージにアップロードします。バンドルについては 4 ページで詳しく説明します。



Download

コンピューターのストレージ上にあるサウンドを、選択したロケーションにダウンロードします。この機能は、空のロケーションを選択しているときに限り使用できます。

📌 (訳注) Nord Sound Manager における「アップロード」と「ダウンロード」の意味に戸惑う場合は、電車やバスの「上り線」と「下り線」になぞらえてみましょう。控えのサウンドを数多く擁するコンピューター側が都会 (ホスト)、必要なぶんだけメモリーに保持する機器側が地元 (クライアント) です。

Substitute

選択したピアノサウンドまたはサンプルサウンドを、別のサウンドに入れ替えます。元のサウンドを使用していたすべてのプログラムは、新しいサウンドを参照するように更新されます。

Relink

選択したプログラムにおける Nord Piano Library や Nord Sample Library の参照先を、メモリー内の別のサウンドに変更します。

🔗 Relink 機能は、サウンドの削除等により「リンク切れ」を起こしたプログラムを修復する必要がある場合にも役立ちます。

Rename

選択したプログラムまたはパフォーマンスの、名前やカテゴリを変更します。

❗ 名前に使える文字は、*a ~ z*、*A ~ Z*、*0 ~ 9*、およびハイフン (-) です。その他の文字は Nord Sound Manager のリストビューには表示されません。名前は最長 16 文字まで含むことができます。

Delete

選択したサウンドを、お使いの機器から削除します。この機能は、Del キーまたは BackSpace キーを押すことでも実行できます。

ファイル形式

Nord 製品が扱うサウンドファイルの形式は、シリーズをまたいで共通の Nord Piano Library と Nord Sample Library を除き、モデルごとに異なります。主要なファイルタイプは次の通りです。

アイコン	ファイルの拡張子	説明
	npno	Nord Piano Library
	"nsmpl" から始まる拡張子	Nord Sample Library
	"o" または "op" で終わる拡張子	オルガンプリセット
	"n" で終わる拡張子	ピアノプリセット
	"y" または "s" で終わる拡張子	シンセプリセットとシンセプログラム
	"p"、"f"、または "pg" で終わる拡張子	プログラムとパフォーマンス
	"bundle"、"fb"、または "pb" で終わる拡張子	バンドル
	"b" で終わる拡張子	バックアップ

クイックツアー — 初級編

Nord Sound Manager で最も頻繁に使う 3 つの機能をご紹介します。

△ ここで説明されている操作には、実行するとお使いの機器のメモリーに変更を加えるものがあります。既に設定やサウンドをカスタマイズしている場合は、先にバックアップを取ることをおすすめします。Backup 機能については 6 ページをご参照ください。

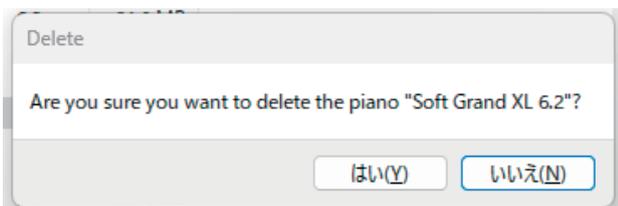
❶ 工場出荷時の状態に戻すには、後述する Restore 機能を実行します。必要なファクトリーレストアファイルは nordkeyboards.com からダウンロードできます。詳しくは 6 ページをご参照ください。

予備知識

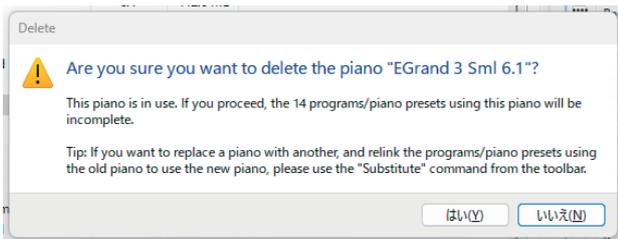
Nord 製品は、各パーティションをサウンドで満たしてから出荷されます。そのため、たとえば何か別のピアノサウンドを試したい場合には、元から入っているサウンドを 1 つか 2 つほど、あらかじめ削除しておく必要があります。このページでは実際に、ピアノサウンドの削除とダウンロード、および入れ替えを行ってみます。

機器からサウンドを削除する

- ① [Piano] タブを開き、削除したいピアノサウンドをクリックして選びます。
- ② ツールバーの [Delete] をクリックすると、実行を確認するダイアログが表示されます。



⚠ プログラムやプリセットの中に、これから削除しようとしているサウンドを使用するものがある場合、参照先を失ってしまうことを警告するメッセージが併せて表示されます。

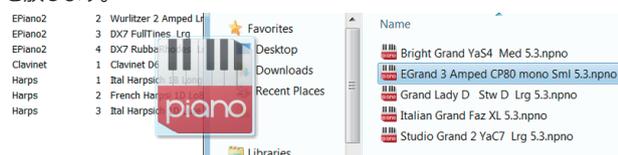


- ③ [はい] をクリックすると、お使いの機器からサウンドが削除されます。

サウンドを機器にダウンロードする

ドラッグ & ドロップを使う方法

- ① File Explorer または Finder でフォルダーを開き、ウィンドウを Nord Sound Manager と隣に並べます。
- ② サウンドファイルを Nord Sound Manager のリストビューにドラッグします。マウスカーソルにプラス記号が表示されたら、マウスボタンを放します。



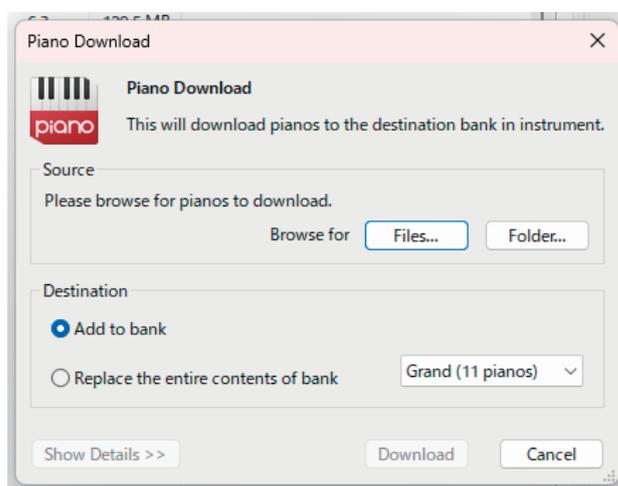
- ③ 書き込み先をクリーニングしたのち、新しいサウンドがダウンロードされます。空き領域が不足している場合は、エラーメッセージが表示されます。

⚠ Organize ビューをアクティブにしている場合、サウンドをバンク内の任意のロケーションにドロップすることができます。Organize ビュー以外では、新しく追加されたサウンドは空きロケーションのうち最も若い番号に配置されます。

❶ サウンドはそれぞれ決まったバンクやパーティションに割り当てられます。Organize ビューを使う場合でも、別のバンクやパーティションに割り当てることはできません。

ツールバーまたはメニューコマンドを使う方法

- ① ツールバーの [Sound Down]、または [File] メニュー > [Sound Download] をクリックします。
- ② [Browse for Files] または [Browse for Folder] をクリックし、サウンドファイル、またはサウンドファイルが含まれるフォルダーを選択します。

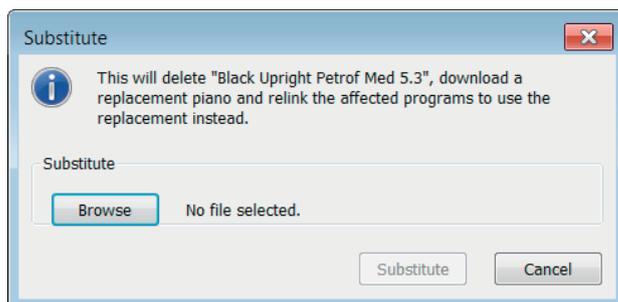


❶ [Add to bank] を選択すると、新しく追加されたサウンドは空きロケーションのうち最も若い番号に配置されます。[Replace the entire contents of bank] を選択すると、同じバンクにあるすべての既存のサウンドを、新しいサウンドで置き換えます。

既存のサウンドを別のサウンドに入れ替える

Substitute は、サウンドの削除とダウンロードから、元のサウンドを使用するプログラムが新しいサウンドを参照するよう更新するまでを、単一の操作でかなえる機能です。

- ① [Piano] タブを開き、入れ替えたいピアノサウンドをクリックして選びます。
- ② ツールバーの [Substitute] をクリックします。
- ③ [Browse] をクリックして新しいサウンドを選び、[Substitute] をクリックします。



クイックツアー — 中級編

Relink や Upload、ダウンロードキューの操作をマスターしましょう。

プログラムで使用するサウンドを別のものに変更する

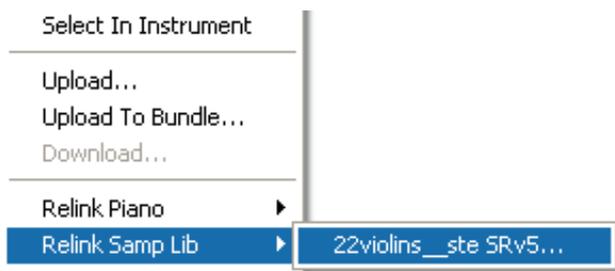
Relink はプログラムが使用するピアノサウンドまたはサンプルサウンドを、メモリー内の別のものに変更する機能です。

🔍 *Relink* 機能は複数のプログラムを同時に扱えます。この特長は、たとえば「今度のライブで使うすべてのピアノ音色を、最近試して気に入ったグランドピアノをベースにしたものに作り変えたい」といったシナリオで役立ちます。

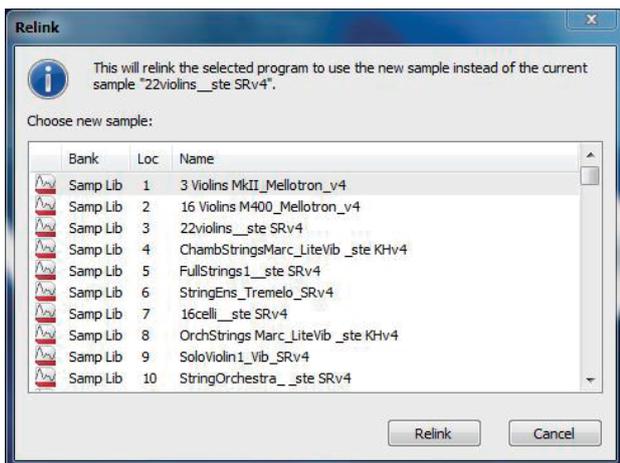
実際に適当なプログラムを 1 つまたは複数選んで、サンプルサウンドの Relink を試してみましょう。

📌 (訳注) ここではコンテキストメニューから操作を開始する手順を例示しますが、ツールバーの [Relink] をクリックすることから始めても一部の表示が異なる以外は同様です。

- ① [Program] タブを開き、使用するサウンドを変更したいプログラムをクリックして選びます。
- ② コンテキストメニューの [Relink Samp Lib] > [サウンド名] をクリックします。



- ③ ダイアログのリストからサウンドを選び、[Relink] をクリックします。



ダウンロードキューとキャンセル

ダウンロードは 1 つずつ処理されます。複数のサウンドを一度に追加するような操作を行ったり、サウンドの転送中に別のサウンドファイルをドラッグしたりすると、後から受け付けられたサウンドはダウンロードキューに追加され、待機します。

順番に到達すると、新しいサウンドは機器にダウンロードされ始めます。必要に応じて、ダウンロードの前に書き込み先のクリーニングが行われる場合があります。

実際に複数のサウンドをダウンロードしたり、ダウンロードをキャンセルしたりすることを通じて、ダウンロードキューのふるまいを確認しましょう。

- ① 適当なタブを開きます。
 - ② File ExplorerまたはFinderでサウンドファイルを1つ選び、Nord Sound Managerにドラッグします。キューに登録され、ダウンロードが始まります。
 - ③ ダウンロードの進行中に、別のサウンドファイルをNord Sound Managerにドラッグします。ダウンロードキューに登録された2つのサウンドは、ともに太字のリストアイテムとして表示されます。
- | Loc | Name | Size | Progress |
|-----|---------------------------------------|---------|----------------------|
| 1 | Electronic Grand 1 L.PbU 5.1 | 6.5 MB | 5.10 |
| 2 | E.Piano 1 Mk I Low Deep 5.1 | 6.2 MB | Downloading... (17%) |
| 3 | E.Piano 2 Mk I ClosIdeal 5.1 | 5.9 MB | Queued |
| 4 | E.Piano 3 Mk II Shallow 5.1 | 6.8 MB | Queued |
| 5 | EP5 Bright Times CustomMod 5.1 | 14.8 MB | 5.10 |
- ④ キューをキャンセルするには、ツールバー、コンテキストメニュー、または Del/BackSpace キーから Delete 操作を行います。
- ⚠️ 書き込み先のクリーニング中は、キャンセル操作が行えません。
- 🔍 ダウンロードキューの処理中でも、既に機器に存在するサウンドであれば移動したり削除したりできます。

サウンドをコンピューターにアップロードする

- ① 適当なタブを開きます。
- ② アップロードしたいサウンドを選びます。

Loc	Name	Category
1	The Grand	Grand
2	Eltons Piano	Grand
3	ZawiTimes	EPiano
4	SparkleTop	EPiano
5	HardTimes	EPiano

- 🔍 Windows では、リストアイテムをクリックするときに Shift キーを押すことで連続する複数のサウンドを、Ctrl キーを押すことで連続しない複数のサウンドを、同時に選択できます。
- ③ ツールバーの [Sound Up]、[File] メニュー > [Sound Upload]、またはコンテキストメニューの [Sound Upload] をクリックします。
 - ④ サウンドファイルを保存するフォルダーを選択します。
- 📌 サウンドのサイズにより、アップロードには時間がかかる場合があります。

クイックツアー — 上級編

ライブ前の仕込みや日々のメンテナンスに役立つさまざまな機能です。

バンドル

プログラムバンドルは、1 つまたは複数のプログラムと、その中で参照されているピアノサウンドやサンプルサウンドをひとまとめにしたものです。バンドルは機器のコンテンツを一部だけ取り出して再利用する目的に最適です。機器全体のバックアップよりもファイルサイズを小さく抑えられ、アップロードやダウンロードにかかる時間もはるかに短く済ませられます。

バンドルのアップロードとダウンロードは、パフォーマンス (Nord Lead シリーズ) やソング (Nord Electro 5 および Nord Stage 3) においても同様にサポートされます。これらの場合でも、関連するすべてのプログラムとすべてのサウンドが 1 つのファイルに保存されます。

📌 同じサウンドを参照する複数のプログラムをアップロードしても、バンドルに含まれるサウンドデータは 1 つ分のみです。また、既に機器にあるサウンドはバンドルからダウンロードされません。

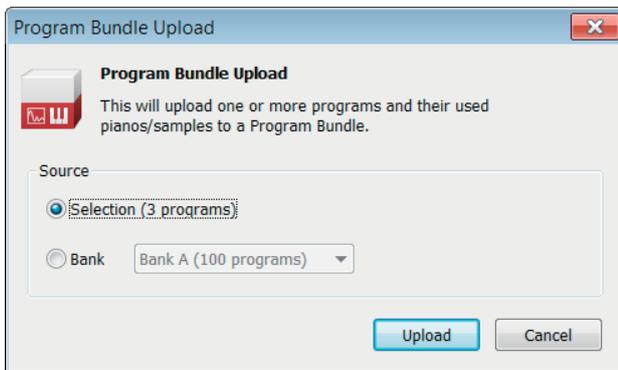
⚠️ バンドル機能は、Nord Electro 3、Nord Piano、Nord Stage、Nord Stage EX、Nord Wave ではサポートされません。

バンドルをコンピューターにアップロードする

- ① [Program] タブを開き、1つまたは複数のプログラムを選択します。

Bank	Loca...	Name
Bank A	01:1	Italian Grand
Bank A	01:2	B3 Jazz Spell FS
Bank A	01:3	Quartet-Orch MW
Bank A	01:4	SparkleTop
Bank A	01:5	Lisa EX
Bank A	02:1	Mellow Upright
Bank A	02:2	B3 Gospelly MW
Bank A	02:3	Grand Peggio MW
Bank A	02:4	Tom Sawyer AT
Bank A	02:5	Darjeeling
Bank A	03:1	Grand Lady D
Bank A	03:2	Split M-Tron
Bank A	03:3	Clavinet A

- ② ツールバーの [Bundle Up] をクリックします。Program Bundle Uploadダイアログが表示されます。



Sourceオプションの選択肢は、次の通りです。

- **Selection** では、先の手順で選択したプログラムのみからバンドルを作成し、コンピューターにアップロードします。
- **Bank** では、先の手順での選択とは関係なく、ドロップダウンリストで選んだバンク全体からバンドルを作成し、コンピューターにアップロードします。

- ③ [Upload] をクリックします。続くダイアログで、バンドルに名前を付けて保存します。

バンドルを機器にダウンロードする

バンドルを機器にダウンロードすると、バンドル内のプログラムが使用するピアノサウンドやサンプルサウンドも一緒にダウンロードされます。

- ❶ バンドルプログラムとともにダウンロードされたこれらのサウンドは、各パーティションの空きロケーションのうち最も若い番号に配置されます。

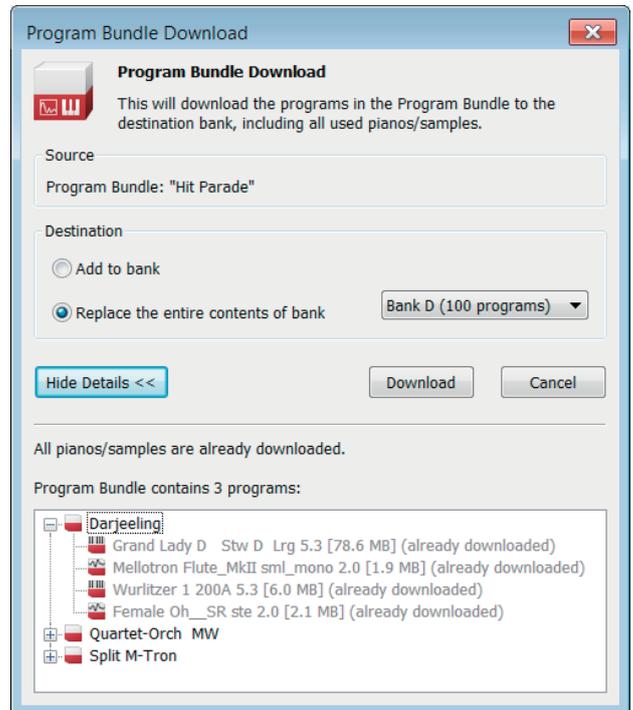
- ① [Program] タブを開きます。
- ② ツールバーの [Bundle Down] をクリックします。
- ③ ダイアログで目的のバンドルファイルを選び [開く] をクリックすると、バンドルファイルが検証され、Program Bundle Downloadダイアログが表示されます。

Destinationオプションの選択肢は、次の通りです。

- **Add to bank** を選択すると、プログラムはドロップダウンリストで選んだバンクの空きロケーションのうち最も若い番号に配置されます。

- **Replace the entire contents of bank** を選択すると、同じバンクにあるすべての既存のプログラムを、新しいプログラムで置き換えます。

- ❷ [Show Details] をクリックすると、バンドルに含まれるプログラム、ピアノサウンド、サンプルサウンドを確認できます。



- ❶ バンドルに含まれるプログラムが多く、ドロップダウンリストで選んだバンクに入りきらない場合、次のようなダイアログが表示されます。プログラムの移動または削除の後、もう一度やり直してください。



- ④ [Download] をクリックすると、ダウンロードが始まります。

サウンドを並べ替える

Organizeビューを使うと、リストアイテムをドラッグ&ドロップすることで、サウンドの順番を並べ替えることができます。

- ① ツールバーの [Organize]、または [View] メニュー > [Organize] をクリックします。
- ② サウンドを任意のロケーションにドラッグします。空きロケーションにドロップした場合、サウンドは元の位置から新しい位置に移動します。ドロップした先に別のサウンドがある場合、2つのサウンドは互いに位置を入れ替えます。

- ❶ Windows では Ctrl キー、Mac では option キーを押しながらサウンドをドラッグ & ドロップすると、サウンドは複製されます。File Explorer や Finder における修飾キー + ドラッグ操作と同様です。

検索ボックス

タブの右上にある検索ボックスに文字を入力すると、リストを絞り込んで表示することができます。余分に複製してしまったプログラムを削除したり、特定のカテゴリのサウンドのみを操作したりしたいときに便利です。



サウンドの選択を追従させる

ツールバーの [Auto Select] をクリックして Auto Select 機能を有効にすると、方向キーでリストアイテムを選択したときに、接続された機器がそのサウンドをロードします。



機器全体をバックアップする

Nord 製品は高い信頼性を備えるよう設計、製造されています。とはいえ、安心して機器を使い続けるためには、定期的なバックアップを取ることが他のデジタル機器と同様に有効です。



バックアップファイルには、その時点における機器の設定とすべてのサウンドが含まれます。

- ① ツールバーの [Backup] をクリックします。
- ② 続くダイアログで、バックアップに名前を付けて保存します。
 - 💡 既にコンピューターに存在するバックアップファイルに上書き保存しよう操作した場合、Nord Sound Manager は増分のみをファイルに追加します。

バックアップからレストアする

お使いの機器を過去のいずれかの状態に戻したい場合は、ツールバーの [Restore] をクリックします。バックアップファイルを File Explorer または Finder のフォルダーからドラッグすることでも、手順を始められます。

Restore ダイアログが表示されます。バンドルのダウンロードと同様に、ここで [Show Details] をクリックすることで、バックアップの内容を詳しく確認できます。

